



FATHOM II 2 Speed

CONVENTIONAL REEL

日本語版取扱説明書

FATHOM II 2 Speed

この度はPENN Fathom II 2 speed シリーズをお買い上げいただきありがとうございます。PENNリールは1932年に設立して以来、常にリール業界をリードし、リールを生産してきました。PENNの誇りは、多くの熟練した釣り人がPENNのプロダクトを信頼してあらゆるソルトウォーターのフィッシングシーンにおいて、世界中で毎日のように使われ続けていることです。Fathom II 2 speed シリーズの性能を十分に引き出し、あなたの釣りを楽しいものにするために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。またこの取扱説明書は大切に保管してくださいませよう、お願い申し上げます。

《主な仕様》

- ・クイックシフト2スピードチェンジ(ハイギア:ローギア)
- ・ダイキャストワンピースフルメタルボディ
- ・ダイキャストアロイクラウンサイドプレート
- ・ステンレス素材メインギア&ピニオンギア
- ・プル式プリセットノブ
- ・デュラドラッグシステム
- ・5ボールベアリング
- ・82mm長アルミハンドル
- ・大型Tハンドルノブ
- ・アルミスプール
- ・レバードラグ
- ・1/3、2/3 ラインキャパシティリング

仕様一覧表

製品名	自重(g)	ギア比(ハイ)	ギア比(ロー)	最大ドラッグ力(kg)	最大ライン巻き取り長(cm/ハンドル1回転)	ボール/ローラーベアリング
FATHOM II 10XNLD2	442	6.2:1	2.8:1	9.1	81	5
FATHOM II 15LD2 / LH	453	6.2:1	2.8:1	9.1	81	5
FATHOM II 15XNLD2 / LH	524	5.5:1	2.8:1	15.0	97	5
FATHOM II 25NLD2 / LH	563	5.5:1	2.8:1	15.0	97	5
FATHOM II 30LD2 / LH	568	5.5:1	2.8:1	15.0	97	5
FATHOM II 40NLD2 / LH	682	6.0:1	1.9:1	18.0	127	5
FATHOM II 60NLD2	906	5.1:1	1.6:1	22.0	127	5
FATHOM II 80LD2	931	4.2:1	1.6:1	22.0	97	5

※最大ライン巻取について:最大ライン巻取はスプール径からの計算値によってハンドル1回転あたりのライン最大巻取長を表示しております。
 ※製品の各仕様・デザイン・価格については、改良等のため予告なく変更する場合があります。
 ※自重はグリス等の量により変わることがあります。

ラインキャパシティ PEライン(m)

製品名	1号	1.5号	2号	2.5号	3号	4号	5号	6号	8号	10号
FATHOM II 10XNLD2	760	500	380	300	250	200	150	125	95	75
FATHOM II 15LD2	1200	800	600	480	400	300	240	200	150	120
FATHOM II 15XNLD2 / LH	1500	980	750	600	500	375	300	250	185	150
FATHOM II 25NLD2 / LH	1600	1000	800	650	530	400	320	260	200	155
FATHOM II 30LD2 / LH	2400	1600	1200	950	800	600	480	400	300	240
FATHOM II 40NLD2 / LH	3300	2200	1650	1320	1100	825	650	550	415	330
FATHOM II 60NLD2	5000	3300	2500	2000	1660	1250	1000	830	625	500
FATHOM II 80LD2	6500	4300	3250	2600	2150	1625	1300	1100	800	650

※ラインキャパシティについて:糸巻量は使用する各社ラインによって誤差が生じます。また、ラインを巻取るテンションによっても変化します。実釣においてはスプール径一杯に巻くことはないので、上記の糸巻量は目安としてください。※外箱に表示してある糸巻量は海外向けとなります。

各部の名称



糸の巻き方

スプール軸センターのギザギザ部が糸巻初めのスリップを防止します。この部分に糸を結び固定してください。スプールの巻く力はPEなら800~1000gの張力負荷で巻き取ってください。ラインを適度に角度をつけることで、ラインのくい込みを避けられます。スプールの最大径の目安ラインは推奨する最大直径を示します。魚とのファイティング時にラインは均一に巻かれません。この目安以上に巻くと、糸がフレームに当たる可能性があるためご注意ください。



スプール糸巻量とドラッグ力の関係

ドラッグはスプールの最大外径まで糸を巻いた状態で通常ドラッグ力を設定しますが糸巻量が減ると、その設定したドラッグ力は上がっていきます。例えば糸巻き外径が1/2ラインキャパシティリングになるとSTRIKEのドラッグ力は2倍になります。

注意

- リールを釣り以外の目的で使用しないでください。
- 糸が勢よく出ているとき糸をつかまさないでください。糸で指を切ることがあります。
- リールの回転部にはクリスや油が付いていますので、衣類を汚さないように注意してください。
- リールを構成します各部のパーツは食用ではありません。リールは幼児の手の届かないところへ保管してください。万一飲み込んだ場合は、ただちに医師とご相談ください。
- 回転しているスプールには触れないでください。けがをするおそれがあります。
- スプールと糸の間に指をはさまないように注意してください。指を切る恐れがあります。
- サミング操作をする場合、ヤケドや指をはさんでケガをする恐れがありますので、注意してください。
- ハンドルとボディの間に手をはさむと、けがをするおそれがあります。
- リールを構成します各パーツは精密なセッティングにより出荷されておりますので、分解などのメンテナンスは、当社へおまかせください。

ピュア・フィッシング・ジャパン株式会社

〒135-0042 東京都江東区木場2-15-12 MAビル
TEL 03-6860-5180



■仕様/デザインは改良などのため予告なしに変更することがあります。

ドラッグレバー操作方法

糸を出す際はFREEポジションにするスプールをフリーにし糸を出すことが可能です。基本的には、STRIKEポジションで釣りを行ってください。使用するラインクラスに合わせてSTRIKEポジションでのドラッグ設定をします。STRIKEからFREEポジションの間には1から4のメモリがあります。目安としてお使いください。更に強いドラッグ力が欲しい場合はFULLを活用ください。FULLに入れた場合はラインクラスに応じて設定したドラッグ力以上の強いドラッグ力になりますので、ラインブレイクやロッドの破損に十分にご注意ください。



ドラッグのプリセット方法

ドラッグテンションはプリセットノブで予め設定します。使用するラインクラスに合わせてSTRIKEポジションでのドラッグ設定をします。最初にレバーを必ずFREEの位置に戻してからプリセットノブでドラッグ調整をします。プリセットノブは誤作動しないようノブを外側に引っ張りながら回転させます。時計回りに回すとドラッグが強まり、反時計回りに回すとドラッグが弱くなります。ドラッグ力の確認は必ずレバーをSTRIKEポジションにした状態で確認します。STRIKEポジションでのドラッグ力が強すぎたり、弱い場合はもう一度レバーをFREEの位置に戻してからプリセットノブで強さの再調整をしてください。(この動作を繰り返してSTRIKEポジションでの適切なドラッグ設定を行います)



レバーをFREE位置に戻さないでプリセットノブを動作させると故障の原因となります。ラインクラスに応じたドラッグ設定はドラッグチェッカーで行うと正確に設定できます。

※プリセットノブを締めすぎると、レバードラッグの使用範囲を上回ってしまい、レバーがSTRIKEポジションに戻らない場合があります。プリセットノブの締めすぎにはご注意ください。
 ※左ハンドルモデルもプリセットノブを引っ張りながら、時計回りに回すとドラッグ力が強まり、反時計回りにドラッグ力が弱まります。

ファイト中のドラッグ調整

プリセットノブでSTRIKEポジションでのドラッグ力を設定させたら、実釣はSTRIKEポジションで行います。想定以上の大物がヒットした場合などにはファイト中にドラッグ調整が必要です。また魚が走ってラインが長く出されたり、深場で魚がヒットした場合はスプールの糸巻き径が細くなり、ドラッグテンションが初期設定より強くなります。レバーを1ノッチづつ手前に戻すとドラッグ力は弱くなります。レバーを使って魚の引きに応じてドラッグ調整をしてください。魚の走りが止まったり、魚が弱ってきたらSTRIKEポジションにレバーを戻せば、いつでも簡単に初期設定のドラッグ設定に戻す事が可能です。

クイック2スピードシステム

ワンプッシュでハイギアとローギアを切り替え可能です。プッシュボタンが外側に出ている状態がハイギア、内側に入っている状態がローギアになります。ハイギアからローギアに切り替える際は、①を押してください。魚とのやり取りの際などパワーが必要な際に有効です。ローギアからハイギアに切り替える際は、②を押してください。ハイギアはジグを動かすなど早く動かしたい際に有効です。



その他の操作方法

クリック

クリック機能がオンになっている時にラインがリールから引き出されると、アラーム機能が作動します。この機能はスプールがオーバーランするのを制御します。クリック機能を作動させたいときはクリックボタンをリールの中心側にしてオンの状態にしてください。クリックボタンを中心側から離すことでオフになります。



メンテナンス

PENNリールは最大限に耐久性を保つよう品質管理され製造しております。精密に製造された他の器具と同様、妥当なお手入れが高い性能と長い製品寿命をお約束します。釣行後には付着した塩分を取り除くため、毎回リールを真水で洗浄してください。水圧は塩分や砂のリール内部への侵入を促進しますので、リール洗浄の際には必ずレバードラッグでドラッグテンションが作動しているか確認ください。リールから余分な湿気を乾かし、露出部に慎重に注油してください。スプールの潤滑油の使用時にはまず布地に吹きかけ、その布でリールを拭いてください。リールは涼しく湿気のない場所で保管してください。ポリ袋中での保管は結露する可能性がありますので、避けてください。定期的にリールをチェックし緩んだネジなどを締めてください。使用状況によってはシーズン毎のメーカーオーバーホールをおすすめいたします。

ロッドクランプの取り付け方

まずスクリューをリールスタンドの円形穴に挿入し、中央より外側にスライドさせます。六角ナットを締めて、スクリューをリールスタンドに固定します。リールに釣竿を取り付け、竿の固定具を締めつけます。クランプをスクリューの穴に装着し、最後にマイナス溝の付いた、袋ナットを締めつけて完了です。

